

公民館文化講座

令和5年度文化講座の受講生を募集します。全講座初心者を対象としていますので、ぜひお申し込みください。なお、複数の講座の受講もできます。

俳句	短歌	茶道 (表千家)	茶道 (裏千家)	書道	古文書	絵画
木彫	陶芸	コーラス	詩を楽しむ	郷土料理	季節の	盆栽

受付開始 4月4日(火) 8:30～
※年度途中からの受講も受け付けます。

申込場所 坂城町公民館(文化センター2階)
※申込書は、町HPと公民館にあります。
受講料を添えてお申し込みください。

受講料 1人1講座につき受講料3,000円

開講式 4月14日(金) 19:00～
文化センター1階大会議室

※講座の進め方などの打ち合わせを行いますので、必ず出席してください。

リトミック教室

保護者の方と一緒に歌やリズム遊びを通じて、お子さんの豊かな感性や情緒を育む楽しい教室です。

受付開始 4月4日(火) 8:30～

期 日 5月10日～2月21日 毎週水曜日(年間40回)
10:00～11:30

会 場 文化センター大会議室ほか

指導者 中沢敏江さん(リトミック研究センター特別講師)

対 象 1歳～未就園児とその保護者(1歳未満は要相談)

受講料 8,000円 **定 員** 20組

キッズスポーツ教室

軽運動や楽しいゲームなどで基礎的な身体づくり、コミュニケーションづくりをする講座です。

受付開始 4月4日(火) 8:30～

期 日 5月10日～3月6日 毎週水曜日(年間30回)
17:00～18:00(時間が変更となりました)

会 場 坂城町体育館

指導者 長野体育指導センター指導員

対 象 4・5歳児

受講料 15,000円 **定 員** 30名

講座及び各教室の詳細は「まなびの玉手箱」をご覧ください。 問い合わせ先 電話82-2069(文化センター)



二十歳のつどい 実行委員募集中！

今年の8月15日(火)に開催を予定している「坂城町二十歳のつどい」の実行委員を募集しています。興味のある方は公民館事務局までご連絡ください。対象者は平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの方です。

説 話 館 開 館

4月下旬から5月にかけて、藤は薄紫色や白色の美しい花を咲かせます。4月初旬の桜のピンク色に対して、藤の薄紫色は、春から夏への季節の移り変わりを感じさせてくれます。

今から35年ほど前に、私は富士見町に住んでいました。教え子の保護者の方から、「藤がきれいに咲いたので、ぜひ見に来てください。」とお誘いを受けました。訪問してみると、花房の長さが1mもあり、薄紫色の藤の花が、藤棚一面から滝が流れ落ちるように咲き誇っていました。藤の花言葉が「優しさ」「歓迎」です。藤の花を見に来た私を歓迎してくれたのでしょうか。その時の藤の美しさは、今でも鮮明に覚えています。

さて、日本で一番多い苗字は何でしょうか。一番多い苗字は、「佐藤」さん、およそ185万人いるそうです。日本人に多い苗字には、不思議と「藤」の漢字が多くついています。5位「伊藤」さん106万人。10位「加藤」さん88万人、19位「斎藤」さん54万人。34位「藤田」さん、

35位「後藤」さん、36位「近藤」さん、38位「遠藤」さん...と続いています。これは、平安時代に栄華を極めた藤原氏の影響があります。藤原氏の一族は全国にひろがり、加賀の国の藤原氏は「加藤」、伊勢の国の藤原氏は「伊藤」と地盤となった国の名を取って家名を変えていきました。明治になって苗字が義務づけられるようになると、名門・藤原氏にあやかうと、ゆかりの無い人々も「藤」の字が入った苗字を名乗るようになったようです。ちなみに、藤の花見に招待してくださった保護者の苗字は、「武藤」さんでした。苗字のように、見事な藤でした。

藤という漢字は、「上」の「ばる植物」という意味を持っています。その漢字のように、長さは20mを越すほど大きくなります。また、特別天然記念物にも指定されている牛島の藤(埼玉県春日部市)のように、樹齢が1200年になるものもあります。1200年前という藤原氏が栄えた平安時代の頃になりますので、その生命力に驚かされます。創刊から400号となった公民館報も、藤のように末長く継続していきたいと思っています。

(T・T)